

株 主 の 皆 様 へ

第123期
中間報告書

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで



住友ベークライト株式会社

株主の皆様へ



平素は格別のご支援とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
ここに第123期第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）の事業の概況等について、ご報告申し上げます。

平成25年11月 代表取締役社長

林 茂

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国は緩やかな回復傾向にあり、欧州も景気の下げ止まり感が見られましたが、中国などの新興国では成長率が鈍化しました。日本経済も「アベノミクス」への期待から、景気は徐々に持ち直していますが、本格的な回復には至りませんでした。

当社グループを取り巻く経営環境は、半導体につきましては、スマートフォンやタブレット端末の販売が新興国で低価格帯を中心に伸びているものの、ハイエンド機種が伸び悩み、また、薄型テレビなどのデジタル家電やパソコンも低調に推移しました。自動車においては、国内ではエコカー補助金終了に伴う反動減が一巡し、欧州は持ち直しの兆しが見られ、北米、中国も堅調に推移しました。国内の住宅着工件数は、消費税増税前の駆け込み需要や復興需要などにより増加傾向が続きました。

当社グループはこのような経営環境の中、身の丈経営によりスリム化した企業体質を維持しながら、次の方針を掲げて新たな成長に向け総合力を結集して取り組んでまいりました。

- ①国内既存事業の再生、ビジネスモデルの転換
- ②新規事業立ち上げ、創生
- ③海外事業の収益力強化、規模拡大

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、円安効果があったものの、フレキシブル・プリント回路事業からの撤退もあり、935億20百万円と前年同期比1.5%

の増加にとどまりました。

損益につきましては、連結営業利益は、前年下半期よりは増益となったものの、主力製品の半導体関連材料や高性能プラスチックの販売数量が前年同期水準までの回復には至らず、前年同期比12.1%減少し40億1百万円となりました。同じく連結経常利益も前年同期比7.0%減少し45億55百万円となりました。連結四半期純利益につきましては、特別損失の減少などにより、前年同期比で41.4%増加し28億2百万円となりました。

中間配当金につきましては、1株につき5円とさせていただきますので、ご了承くださいようお願い申し上げます。

今後の事業環境につきましては、自動車市況は堅調に推移することが見込まれるものの、半導体は、デジタル家電の低迷が続き、パソコンの買い替え需要やハイエンドのスマートフォン、タブレット端末の販売などで先行き不透明感が続いています。

このような状況の中、当社グループといたしましては、グループの総力を結集し、強化した顧客密着型営業体制により拡販に注力し、一層のコスト削減を進め、徹底した「身の文化」による収益構造の改善を図り、業績向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績ハイライト

	第120期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)		第121期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)		第122期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)		第123期 (平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで)
	第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)	通期	第2四半期 (累計)
売上高 (百万円)	97,908	190,971	95,326	185,237	92,144	183,362	93,520
経常利益 (百万円)	7,006	12,507	5,193	5,931	4,896	8,551	4,555
純利益 (百万円)	3,670	5,154	3,614	2,525	1,981	3,443	2,802
1株当たり純利益 (円)	15.23	21.39	15.00	10.48	8.22	14.29	11.63
自己資本比率 (%)	61.6	59.0	60.4	58.6	57.7	60.8	61.8

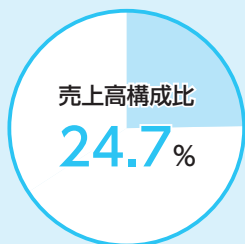
■ 第2四半期(累計) ■ 通期



部門別の概況

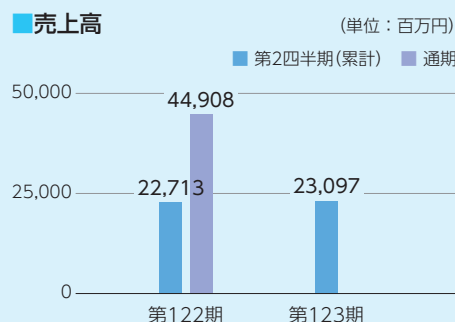
当期より、「回路製品部門」を廃止し、同部門に含まれていたフェノール樹脂銅張積層板、エポキシ樹脂銅張積層板等を「高機能プラスチック部門」に移管いたしました。また、「半導体関連材料部門」に含まれていた半導体実装用キャリアテープ等は、「クオリティオブライフ関連製品部門」に移管いたしました。なお、前期の数値につきましては、移管後の区分により作成したものを記載しております。

半導体関連材料部門

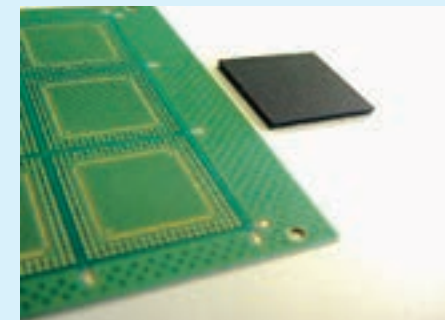


売上高 23,097 百万円

前年同期比 +1.7%



半導体封止用エポキシ樹脂成形材料は、厳しい半導体市況の中、成長市場での拡販に加え、円安による為替換算影響もあり、売上高は増加しました。半導体基板材料「LαZ[®]」は、顧客での生産調整や新規立ち上げの遅れなどの影響を大きく受けて低調に推移しました。なお、宇都宮工場内に新設した第二工場では、コスト競争力の強化と新たな需要拡大に対応すべく、現在、量産化に向けた体制作りを進めております。

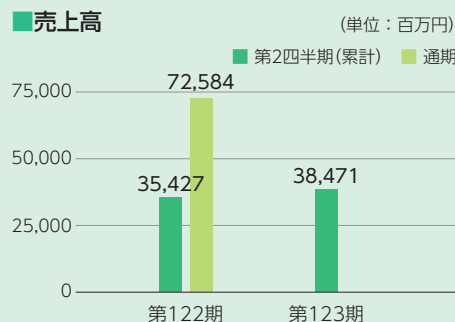


高機能プラスチック部門



売上高 38,471 百万円

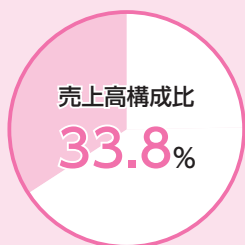
前年同期比 +8.6%



フェノール樹脂成形材料、工業用フェノール樹脂および成形品は、北米や中国市場で自動車用途が堅調であったほか、円安による為替換算影響もあり、売上高は増加しました。エポキシ樹脂銅張積層板およびフェノール樹脂銅張積層板は、自動車分野やアミューズメント向けが堅調に推移し、売上高は増加しました。なお、新製品の高放熱アルミベース基板材料は、充実したラインナップで、既存のLED照明等の家電用途のみならず、パワーモジュールなど幅広い分野でのマーケティングを進めております。

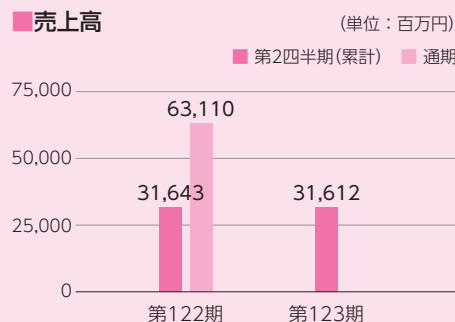


クオリティオブライフ関連製品部門



売上高 31,612 百万円

前年同期比 -0.1%



医療機器製品は、「オルフィス CV キット[®]」などの新製品が寄与しましたが、一部顧客での在庫調整などが影響し、売上高は減少しました。ビニル樹脂シートおよび複合シートは、医薬品包装向けで新薬が堅調に推移したことに加え、ジェネリック医薬品の普及もあり、売上高は増加しました。ポリカーボネート樹脂板、塩化ビニル樹脂板のプレート製品は、異常気象の影響による修理需要があった前年同期の水準には及ばず、売上高は減少しました。メラミン樹脂化粧板・不燃板のデコラ製品は、不燃の薄物メラミン化粧シート「デコライノベア」がホテル、病院等で着実に採用が進んでおり、さらなる用途開発に向け積極的なマーケティング活動を展開しております。防水関連製品は、復興需要や消費税増税前の駆け込み需要もあり、新規住宅やリフォームは引き続き好調を維持しており、売上高は増加しました。



その他につきましては、売上高は339百万円となりました。

連結財務諸表

● 連結貸借対照表

科目	前期末 (平成25年3月31日現在)	当第2四半期末 (平成25年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	104,877	111,078
現金及び預金	32,056	36,548
受取手形及び売掛金	40,673	42,141
商品及び製品	10,950	11,276
半製品	3,107	3,304
仕掛品	559	612
原材料及び貯蔵品	10,459	10,514
その他	7,140	6,734
貸倒引当金	△70	△54
固定資産	108,949	119,109
有形固定資産	80,286	86,302
建物及び構築物(純額)	29,774	30,288
機械装置及び運搬具(純額)	27,254	28,766
その他(純額)	23,257	27,247
無形固定資産	6,080	6,068
のれん	4,557	4,518
その他	1,523	1,550
投資その他の資産	22,582	26,737
資産合計	213,826	230,187

(単位：百万円)

科目	前期末 (平成25年3月31日現在)	当第2四半期末 (平成25年9月30日現在)
負債の部		
流動負債	67,035	70,183
支払手形及び買掛金	28,649	28,848
短期借入金	9,853	10,266
コマーシャル・ペーパー	12,000	17,000
未払法人税等	813	1,045
賞与引当金	2,558	2,527
事業再建費用引当金	207	92
その他	12,953	10,403
固定負債	15,479	16,283
長期借入金	7,700	7,250
退職給付引当金	5,399	5,238
その他の引当金	177	124
負ののれん	52	26
その他	2,149	3,644
負債合計	82,515	86,467
純資産の部		
株主資本	139,654	141,247
資本金	37,143	37,143
資本剰余金	35,358	35,358
利益剰余金	79,085	80,683
自己株式	△11,932	△11,936
その他の包括利益累計額	△9,609	1,003
その他有価証券評価差額金	4,226	6,280
為替換算調整勘定	△12,672	△3,953
在外子会社の退職給付債務調整額	△1,163	△1,324
少数株主持分	1,266	1,469
純資産合計	131,311	143,720
負債純資産合計	213,826	230,187

● 連結損益計算書

科目	前第2四半期累計 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)	当第2四半期累計 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)
売上高	92,144	93,520
売上原価	65,725	67,968
売上総利益	26,418	25,552
販売費及び一般管理費	21,866	21,550
営業利益	4,552	4,001
営業外収益	704	872
受取利息	57	61
受取配当金	210	230
負ののれん償却額	95	26
持分法による投資利益	—	68
為替差益	127	372
雑収入	212	114
営業外費用	359	319
支払利息	161	140
持分法による投資損失	14	—
雑損失	183	178
経常利益	4,896	4,555
特別利益	372	7
固定資産売却益	312	1
投資有価証券売却益	—	4
受取保険金	59	—
その他	—	1
特別損失	1,496	254
固定資産除売却損	633	176
投資有価証券評価損	163	0
事業再建関連費用	70	17
減損損失	593	30
その他	36	28
税金等調整前四半期純利益	3,771	4,308
法人税等	1,676	1,449
法人税、住民税及び事業税	1,215	904
法人税等調整額	461	545
少数株主損益調整前四半期純利益	2,095	2,858
少数株主利益	113	56
四半期純利益	1,981	2,802

(単位：百万円)

● 連結キャッシュ・フロー計算書

科目	前第2四半期累計 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)	当第2四半期累計 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,733	7,363
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,255	△9,359
財務活動によるキャッシュ・フロー	△967	3,687
現金及び現金同等物に係る換算差額	△26	2,917
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	483	4,609
現金及び現金同等物の期首残高	26,834	31,778
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,317	36,387

(単位：百万円)

会社情報 (平成25年9月30日現在)

会社概要

設立	昭和7年1月25日
資本金	37,143,093,785円
従業員数	連結 5,345名 単体 2,776名 (うち出向者数 608名)
主な事業内容	下記製品等の製造・販売

半導体関連材料部門

半導体封止用エポキシ樹脂成形材料
感光性ウエハーコート用液状樹脂
半導体用液状樹脂
半導体基板材料

高機能プラスチック部門

フェノール樹脂成形材料
工業用フェノール樹脂
成形品
合成樹脂接着剤
エポキシ樹脂銅張積層板
フェノール樹脂銅張積層板

クオリティオブライフ関連製品部門

医療機器製品
ビニル樹脂シートおよび複合シート
メラミン樹脂化粧板・不燃板
ポリカーボネート樹脂板
塩化ビニル樹脂板
防水工事の設計ならびに施工請負
鮮度保持フィルム

事業所

本社	東京都品川区
研究所	先進技術開発研究所 (神戸市) 生産技術研究所 (藤枝市) HPP技術開発研究所 (藤枝市) 情報・通信材料総合研究センター (宇都宮市) フィルム・シート研究所 (尼崎市) プレート研究所 (鹿沼市) 電子デバイス材料研究所 (直方市)
工場	尼崎工場 (尼崎市) 鹿沼工場 (鹿沼市) 静岡工場 (藤枝市) 宇都宮工場 (宇都宮市)

- (注) 1. 平成25年10月1日付で全社のコーポレート研究開発を担当するコーポレートR&Dセンターを設置し、先進技術開発研究所および情報・通信材料総合研究センターは廃止しました。
2. 平成25年10月1日付で生産技術研究所を廃止し、その機能をコーポレートR&Dセンターおよび新たに設置した全社的な生産技術を担当するコーポレートエンジニアリングセンターに分離しました。

株式情報 (平成25年9月30日現在)

株式の状況

株式の種類	普通株式
単元株式数	1,000株
発行可能株式総数	800,000,000株
発行済株式総数	262,952,394株
株主数	20,254名
うち単元株主数	15,652名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
住友化学株式会社	52,549	21.81
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	15,108	6.27
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	11,783	4.89
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	5,919	2.46
THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON SECS LENDING OMNIBUS ACCOUNT	5,910	2.45
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社・三井住友信託退給口	4,366	1.81
株式会社三井住友銀行	4,360	1.81
三井住友海上火災保険株式会社	2,637	1.09
住友生命保険相互会社	2,617	1.09
住友ベークライト従業員持株会	2,385	0.99

- (注) 1. 当社は自己株式22,053千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
2. 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しております。

取締役および監査役

※会長	小川 富太郎
※社長	林 茂
※取締役	八幡 保
取締役	中江 清彦
取締役	寺沢 常夫
取締役	伊藤 真一郎
取締役	武藤 茂樹
取締役	平野 和久
取締役	山脇 昇
常勤監査役	内村 健博
常勤監査役	入学 敏博
監査役	阿部 博之
監査役	布施 謙吉

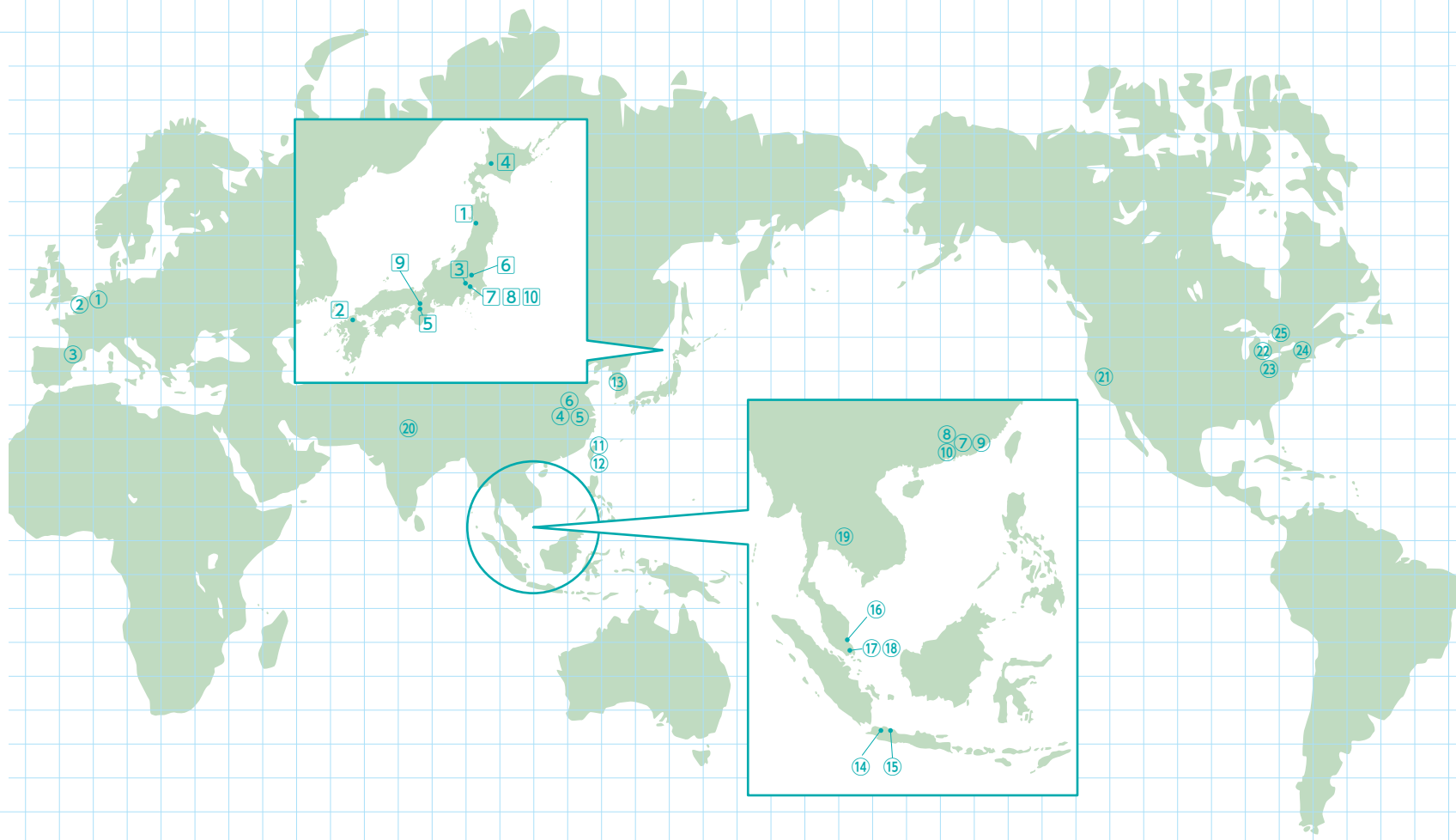
- (注) 1. ※印は代表取締役であります。
2. 取締役のうち中江清彦氏は、社外取締役であります。
3. 監査役のうち阿部博之および布施謙吉の両氏は、社外監査役であります。

執行役員

社長執行役員	林 茂
副社長執行役員	八幡 保
専務執行役員	寺沢 常夫
専務執行役員	伊藤 真一郎
専務執行役員	武藤 茂樹
常務執行役員	平野 和久
常務執行役員	山脇 昇
常務執行役員	関根 貢一郎
常務執行役員	藤原 一彦
常務執行役員	稲垣 昌幸
執行役員	吉原 達生
執行役員	岡部 幸博
執行役員	朝隈 純俊
執行役員	石渡 晋太郎
執行役員	ヘニー ファン ダイク
執行役員	桑木 剛一郎
執行役員	小林 孝
執行役員	鈴木 淳司

● 海外

- ① N.V. SUMITOMO BAKELITE EUROPE S.A.
- ② VYNCOLIT N.V.
- ③ SUMITOMO BAKELITE EUROPE (BARCELONA), S.L.U.
- ④ 蘇州住友電木有限公司
- ⑤ 上海住友電木有限公司
- ⑥ 南通住友電木有限公司
- ⑦ 倍克精工香港有限公司
- ⑧ 東莞住友電木有限公司
- ⑨ 住友倍克(香港)有限公司
- ⑩ 住友倍克澳門有限公司
- ⑪ 台湾住友培科股份有限公司
- ⑫ 台湾住培股份有限公司
- ⑬ SUMIBE KOREA CO., LTD.
- ⑭ P.T. INDOPHERIN JAYA
- ⑮ P.T. SBP INDONESIA
- ⑯ SNC INDUSTRIAL LAMINATES SDN. BHD.
- ⑰ SUMITOMO BAKELITE SINGAPORE PTE. LTD.
- ⑱ SUMIDUREZ SINGAPORE PTE. LTD.
- ⑲ SUMITOMO BAKELITE (THAILAND) CO., LTD.
- ⑳ SBE INDIA PVT. LTD.
- ㉑ SUMITOMO PLASTICS AMERICA, INC.
- ㉒ DUREZ CORPORATION
- ㉓ PROMERUS LLC
- ㉔ SUMITOMO BAKELITE NORTH AMERICA, INC.
- ㉕ DUREZ CANADA CO., LTD.



● 国内

- ① 秋田住友ベーク株式会社
- ② 九州住友ベークライト株式会社
- ③ 住ベテクノプラスチック株式会社
- ④ 北海海洋プラスチック株式会社
- ⑤ 山六化成工業株式会社
- ⑥ 住ベリサーチ株式会社
- ⑦ 株式会社サンベーク
- ⑧ 住ベシート防水株式会社
- ⑨ 株式会社ソフテック
- ⑩ 株式会社サンクストレーディング

(注) 本中間報告書における金額、比率および株式数の表示方法は、次のとおりであります。ただし、「-」と表示している場合は「なし」を表しております。

1. 百万円単位の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 売上高および利益の増減比率は四捨五入により小数点第1位まで、持株比率は四捨五入により小数点第2位まで表示しております。
3. 千株単位の記載株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会：毎年3月31日 期末配当金：毎年3月31日 中間配当金：毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告方法	電子公告により行います。 http://www.sumibe.co.jp ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎0120-782-031 (平成25年1月より郵便物送付先・電話照会先が上記のとおり変更となっております。)
ホームページ	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

お知らせ

1. 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会につきましては、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

2. 除斥期間満了後のお取り扱いについて

配当金は、支払開始の日から満3年（除斥期間）を経過しますと、当社定款の規定によりお支払いできなくなりますので、お早めにお受け取りください。

3. 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。特別口座についての住所変更等のお届出およびご照会は、上記の電話照会先をお願いいたします。



この報告書は、環境に配慮し、植物油
インキを使用しております。

 **住友ベークライト株式会社**
東京都品川区東品川二丁目5番8号

ホームページ <http://www.sumibe.co.jp>



レスポンシブル・ケア®

